

平成 23 年 6 月 17 日  
J R 東日本秋田支社

## 列車内における夏期に向けた節電の取組みについて

東日本大震災の影響による、東京電力と東北電力の電力供給力の減少に対する節電対策を実施しておりますが、夏期に向け日中の電力需給が引き続き逼迫する見込みにあることから、以下の取組みを行います。

### 1 実施期日

平成 23 年 6 月 24 日（金）以降、準備でき次第順次実施します。

### 2 実施線区（6 線区）

- (1) 奥羽本線（新庄駅 ～ 青森駅 間）
- (2) 羽越本線（酒田駅 ～ 秋田駅 間）
- (3) 田沢湖線（盛岡駅 ～ 大曲駅 間）
- (4) 男鹿線（追分駅 ～ 男鹿駅 間）
- (5) 五能線（東能代駅 ～ 川部駅 間）
- (6) 花輪線（好摩駅 ～ 大館駅 間）

### 3 実施列車

実施線区を走行する全列車とします。

（秋田新幹線「こまち」、特急列車、リゾート列車、ワンマン列車は除く）

### 4 実施内容

#### (1) 空調

- ① 冷房については、節電を意識し極力使用を控え窓開けを実施します。換気機能がある車両はそれを活用します。なお、窓開け・換気機能で対応が難しい場合は冷房を使用します。
- ② 冷房設定温度については、現行の設定温度より 2℃高い設定を基本とします。

#### (2) 室内灯

- ① 9 時から 16 時までは「消灯」を基本としますが、天候等の状況を判断して室内灯を点灯することがあります。なお、トンネル区間については室内灯消灯の取り扱いから除きます。
- ② 4 月から実施している客室内の蛍光灯の減灯については継続して実施します。

### 5 お客さまへのご案内

節電対策を実施する列車については、適宜車内放送を実施します。（ワンマン列車は除く）